

ISTU 講義「臨床腫瘍学特論Ⅱ」(2単位) e-learningクラウド対応表

平成27年度

※全国がんプロe-learningクラウドから講義を聴講する場合には、該当コマの対応表右側のe-learningクラウド講義項目名内の講義を、e-learningクラウドから聴講すること。
e-learningクラウドでは、1つの項目に対して、複数大学の講義が掲載されているので、その中から、1つを選択し、レポートの該当箇所に、記載すること。

【注意】臨床腫瘍学特論Ⅱ-1、2:ISTU上に複数の講義が掲載されている講義を全て聴講し、レポートにまとめること
【注意】臨床腫瘍学特論Ⅱ-3、Ⅱ-5、Ⅱ-14:ISTUに講義掲載がないため、e-learningクラウドより講義を聴講し、レポートにまとめること

NO.	講義名称	概要	東北大学	山形大学	新潟大学	JB名	講義番号	e-learning 講義項目名	e-learning サブタイトル	e-learning受講の 場合の特記事項
1	腫瘍生物学 各論Ⅰ	・細胞増殖シグナルと治療標的 ・腫瘍免疫		腫瘍分子医科学 教授・北中干史		基礎腫瘍学	共通3-16	腫瘍生物学3		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
2	腫瘍生物学 各論Ⅱ	・がんと遺伝子異常と分子標的治療 ・腫瘍血管を標的とした分子標的治療 ・網羅的分子解析によるがんの特性解析		腫瘍分子医科学 教授・北中干史		基礎腫瘍学	共通3-17	腫瘍生物学4		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
3	腫瘍病理学 各論Ⅰ	・肺がん								e-learningクラウド「腫瘍病理学」を聴講し、レポートを作成すること。
4	腫瘍病理学 各論Ⅱ	・消化器がん(胃がん、大腸がん、食道がん、膵がん、肝がん、胆膵がん)		外科学第一 教授・木村理	分子病理学分野 教授・味岡洋一	基礎腫瘍学	共通3-4	腫瘍病理学	生検材料と手術標本についての検査法と病理診断	ISTUまたはe-learningクラウド上の左記科目の中から選択し、レポートを作成すること ※e-learningから聴講する場合は、臨床腫瘍学特論Ⅱ-3、Ⅱ-5で選択した大学の講義とは別の講義を聴講すること。
5	腫瘍病理学 各論Ⅲ	・乳がん								e-learningクラウド「腫瘍病理学」を聴講し、レポートを作成すること。 臨床腫瘍学特論Ⅱ-3で選択した大学の講義とは別の大学の講義を聴講し、レポートを作成すること。
6	放射線治療各論Ⅰ	・脳・頭頸部・乳腺・呼吸器・縦隔			放射線医学分野 教授・青山英史		放射線腫瘍学 専門3-放射線4 放射線腫瘍学 専門3-放射線5 放射線腫瘍学 専門3-放射線6 放射線腫瘍学 専門3-放射線7 放射線腫瘍学 専門3-放射線8	中枢神経腫瘍 頭頸部がん (口腔がん) 頭頸部がん (口腔がんを除く頭頸部がん) 肺がん 乳がん		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
7	放射線治療各論Ⅱ	・消化管・肝胆膵・婦人科・泌尿器系	放射線治療科 教授・神宮啓一				放射線腫瘍学 専門3-放射線9 放射線腫瘍学 専門3-放射線10 放射線腫瘍学 専門3-放射線11 放射線腫瘍学 専門3-放射線12 放射線腫瘍学 専門3-放射線13 放射線腫瘍学 専門3-放射線14	食道がん 大腸・直腸・肛門がん 肝・胆・膵がん 婦人科がんⅠ 婦人科がんⅡ 泌尿器がん (前立腺がん)		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
8	放射線治療各論Ⅲ	・骨軟部・血液・小児・骨軟部・緩和的照射		放射線腫瘍学講座 教授・根本建二		放射線腫瘍学	専門3-放射線15	小児がん		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
9	がんの 画像診断Ⅰ	・画像診断法の種類と特徴 ・がん検診における画像診断 ・がんの存在診断および病期診断における画像診断の役割		量子診断学分野 助教・田村亮		放射線腫瘍学	専門3-放射線18	悪性腫瘍の画像診断		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
10	がんの 画像診断Ⅱ	・治療効果の評価 ・治療後の経過観察における画像診断		画像医学講座 助教・桐井一邦		放射線腫瘍学	専門3-放射線20	プラスα枠1		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
11	緩和医療各論	・癌性疼痛 ・呼吸困難 ・嘔吐 ・倦怠感 ・不安とせん妄 ・食欲不振・悪液質症候群 ・悪心・嘔吐 ・腸閉塞 ・終末期における輸液	緩和医療学分野 特命教授 中保利通	麻酔科学 助教・奥山眞一郎	緩和医療学分野 特任准教授・生駒美穂	緩和医療学	専門4-緩和8 専門4-緩和9 専門4-緩和10 専門4-緩和11 専門4-緩和12 専門4-緩和13 専門4-緩和14 専門4-緩和15 専門4-緩和16 専門4-緩和17 専門4-緩和18 専門4-緩和19 専門4-緩和20	疾患および症状の管理Ⅰ (疼痛) 疾患および症状の管理Ⅱ (消化器系症状) 疾患および症状の管理Ⅲ (呼吸器系症状) 疾患および症状の管理Ⅳ (腎・尿路系症状) 疾患および症状の管理Ⅴ (神経系) 疾患および症状の管理Ⅵ (精神腫瘍学概論) 疾患および症状の管理Ⅶ (不安と抑うつ) 疾患および症状の管理Ⅷ (せん妄) 疾患および症状の管理Ⅷ (胸水、腹水、心嚢水) 疾患および症状の管理Ⅹ (腫瘍学的緊急症) 疾患および症状の管理Ⅺ (皮膚の問題、悪液質、その他) 疾患および症状の管理Ⅻ (悪性腫瘍以外の緩和ケア) 疾患および症状の管理Ⅻ (スピリチュアルケア)		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
12	治療と臨床試験	・臨床第Ⅰ相試験 ・臨床第Ⅱ相試験 ・臨床第Ⅲ相試験	臨床試験 推進センター 特任教授 石津賢一	臨床腫瘍学講座 教授・吉岡孝志		臨床研究と 生物統計学	共通1-3 共通1-4 共通1-5	臨床研究、臨床試験の タイプ 臨床試験第Ⅰ相試験 第Ⅱ相試験 臨床試験第Ⅲ相試験 メタ解析		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
13	家族性腫瘍	・遺伝要因と生活習慣・環境要因 ・がん抑制遺伝子と2ヒット理論 ・主な遺伝性腫瘍症候群 ・Lynch syndrome, FAP ・遺伝性乳がん・卵巣がん ・遺伝カウンセリング		臨床腫瘍学分野 講師・下平秀樹		基礎腫瘍学	共通3-18	プラスα枠1		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
14	臨床研究と倫理	・ICを得るための必要事項 ・医学研究を実施する際に関わる倫理的 事項 ・倫理審査委員会 ・遺伝子解析研究に関わる倫理事項				生命倫理と 法的規則	共通2-1	医学・医療と社会		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
15	臨床研究と 利益相反	・利益相反に関する各種指針 ・利益相反のマネジメント		機能薬理学分野 教授・谷内一彦		生命倫理と 法的規則	共通2-4	利益相反を定義する ガイドライン		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること
16	造血幹細胞移植	・骨髄移植 ・末梢血幹細胞移植 ・臍帯血移植	血液免疫病学分野 助教・大西 康		高密度無菌治療部 助教・増子正義	基礎腫瘍学	共通3-19	プラスα枠2		e-learningクラウドの左記項目の中から1つを選択し、聴講すること